(様式1)

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

福井県知事
杉本達治 殿所在地 〒 123-4567
福井県○○市△△1-1
団体等名 ○○地区子ども会
代表者職名 会長
氏 名 ○○ ○○令和7年度地域の民間団体と連携したアウトドア教育推進のための
チャレンジモデル事業応募申請書

- 「地域の民間団体と連携したアウトドア教育推進のためのチャレンジモデル事業」について、次のとおり関係書類を添えて申請します。

☒ 団体の概要書	様式第2号
☒ 団体の定款・規約等	
☒ 事業計画書	様式第3号
☒ 事業実施計算書	様式第4号
☒ 収支予算書	様式第5号

※添付されている資料の□にチェック印を付けてください。

※提出書類は、上記の順に並べて添付してください。

委託事業実施に係る経費総額

130,000 円

うち県委託額

100,000 円

○事務担当者連絡先

担当者氏名 △△ △△
住 所 〒123-4567
福井県○○市△△1-1
電 話 1234-56-7890
F A X 1234-65-0987
E - m a i l aaaaaaaaaa@aaaa.aa.aa

(様式2)

団体の概要書

団体等名 (○○地区子ども会)

※貴団体について、記入してください。

1. 活動目的

次に記入してください。活動目的についてわかるものがあれば、別紙を添付していただいても結構です。

子どもたちに十分な体験活動を提供することを目指して活動している。本団体の目的である「.....」を達成するために、この事業においては、△△の活動を行う。

2. 主な活動歴

次に記入してください。過去の活動報告書を添付していただいても結構です。

年月日	活動内容	実施場所
19..年○月	団体設立	
20..年△月	子どもたちのための○○活動(○○人参加)	福井市○○
20..年○月	○○祭での...発表会	△△公民館

3. 実施組織の構成

(1) 組織の全体構成員

※役員のお名前だけで結構です。組織の合計人数を備考欄の一番下に記入してください。

氏名	所属・役職等	備考欄
○○ ○○	会長	
□□ □□	副会長	
△△ △△	会計	
		計 8 名

(2) 事業推進担当者

氏名	所属・役職等	備考欄
◇◇ ◇◇	イベント企画担当	

(様式3)

事業計画書

1. 利用する県の青少年教育施設

☐	芦原青年の家
☐	奥越高原青少年自然の家
☒	鯖江青年の家
☐	三方青年の家

2. 活動プログラム名

「ウォークラリー～自然と触れ合おう～」

3. 事業の概要 ※青少年教育施設を使ってどのような活動をしたいか。

- ①体育館で開会式&アイスブレイク。
 ②チームごとに山野に置かれたチェックポイントを地図でさがし歩く。
 ※60分コース…小学校中,高学年～
 ③体育館で集合し、お弁当を食べる。
 ④体育館で閉会式

4. 事業実施スケジュール

月 日	内 容 (目的 ・ 会場等)
○月上旬	第1回打合せ(事業内容の決定、役割分担 ・ ○○公民館)
○月中旬～下旬	参加者募集・決定
△月上旬	第2回打合せ(施設との打ち合わせ、会場の確認 ・ ○○青年の家)
△月下旬	参加者事前説明会(Web 会議)
◇月上旬	イベント○○ (○○青年の家)
◇月中旬	反省会(○○事業の反省、委託費執行状況の確認 ・ ○○事務所)

(分量は、適宜調節して差し支えありません。)

5. 連携する団体等 ※連携する団体等があれば記入

特になし

6. 『自主性』『協調性』『自己肯定感』の向上を参加した子どもたちに実感してもらうための手立て

○○○の活動を通して、仲間と協力するために行動したり、他者の気持ちを 考えて自分の意見を伝えたりする力を育てる。
 また、○○○することを通して参加者は達成感を味わい、自己肯定感の向上につなげる。

7. 教育ボランティアの派遣 < 要 ・ 否 > ※要の場合… 名

※教育ボランティアとは、県が主催する『教育ボランティア養成研修』を受講し、県に登録されたボランティアスタッフ。県内4つの県立青少年教育施設のどこでも活動することができる。主に大学生・高校生が多く登録しており、青年の家の主催事業等で活躍している。

※派遣については各施設と相談する。都合により希望に添えないことがある。

8. 活動内容(詳細)

以下の6点については、必ず記載してください。

- ①日時、②会場、③目的・ねらい、④募集人数(学年や人数などを具体的に記入する)、
⑤活動内容、⑥期待される成果

※別紙にて一覧にまとめていただき、添付しても差し支えありません。

【記入例】

(1) 事業名:ウォークラリー～自然と触れ合おう～

①日時:○年○月○日

②会場:鯖江青年の家

③目的・ねらい:自然と触れ合いながら、各チェックポイントにある課題を仲間と協力して解決する活動を通して、自主性や協調性、自己肯定感の向上を図る。

④募集人数:小学○年生○○人、△年生○○人、□年生○○人

⑤活動内容:山野に置かれたチェックポイントを地図でさがし歩く。チェックポイントでは、チームで協力できるような○○な工夫を施す。

⑥期待される成果:○○○の活動を通して、自主性と協調性を高める。また、○○した時の達成感が自己肯定感の向上につながる。

ここでは大まかな計画で構いません。

プログラムの詳細は各施設と打合せの際に、各施設に合った形式で提出してください。

(各事項の分量は、適宜調節して差し支えありません。)